

わたしのすきな絵本

「今月の一冊 ～わたしのすきな絵本～」(12月)

<ご紹介者>

矢祭町長 佐川 正一郎
矢祭町「子ども読書の街」づくり推進委員会委員長



『ルリユールおじさん』

いせ ひでこ 作 / 出版社 講談社
本を愛するちょっと大人のための絵本です。



本を大切にする人には、たまらない感動する必読の一冊です。

日本にはルリユールの文化はありませんが、いつの時代でも書物の価値や書物の文化を大切にして、その時代を創っていくものです。

少女もこの植物図鑑と出会い、一生の宝物にしています。

本との出会いを大切にしてください。

内容のご紹介

講談社出版文化賞絵本賞受賞

「わたしのこわれた本、なおしてくれる？」少女ソフィーは、大事にしていた植物図鑑がこわれてしまい、パリの路地裏にひそりと佇むルリユール(製本職人)の工房を訪れる。ソフィーとルリユールおじさんとの交流、おじさんとやはり製本職人だった父を思い出していく様子などがとても丁寧に描かれ、本への愛情、ルリユールの仕事と誇りを描いた絵本。

本を大切にする心を教えてくれる、子どもから大人まで手に取ってもらいたい一冊です。著者のいせひでこさんが訪れたパリでルリユールと出会ったことから生まれた、美しい奇跡の物語。

(矢祭もったいない図書館)